令和4年4月8日

令和4年度水産試験場組織・主要業務・担当者

茨城県水産試験場

茨城県水産試験場 ひたちなか市平磯町三ツ塚3551-8 電話029-262-4158（代）
漁業無線局 ひたちなか市新光町51 電話029-273-7911
内水面支場 行方市玉造甲1560 電話0299-55-0324（代）

今年度の水産試験場の組織と主要業務及び担当者を紹介します（下線：新任の担当者）。

場 長　冨永 敦（トミナガ アツシ）

- 研究調整監
  - ● 機関評価及び試験研究の評価等に関する企画・調整、場内の企画・連絡・調整　研究調整監　久保田 次郎（クボタ ジロウ）
- 管理普及部〔職員22名、会計年度職員4名〕
  - 管理部門〔職員3名、会計年度職員3名〕
    - ● 人事、職員の服務、文書管理、監査、監察　次長兼部長　小山田 拓児（オヤマダ タクジ）
    - ● 連絡・企画・調整、船舶運営管理、情報システム維持管理、物品の検査・立合い　技師　工藤 怜子（クドウ レイコ）
  - 経営普及室〔職員3名〕
    - ● 水産業改良普及事業、漁業後継者・担い手育成対策、漁業経営の改善指導、水産振興施策推進の啓発
      - （中部地区担当）　主査（経営普及室長）　杉浦 仁治（スギウラ マサハル）
      - （南部地区担当）　技師　滑川 結香（ナメカワ ユカ）
      - （北部地区担当）　技師　西丸 裕敏（サイマル ヒロトシ）
  - いばらき丸・せんかい〔職員16名、会計年度職員1名〕　船長　大内 政幸（オオウチ マサユキ）
- 定着性資源部〔職員6名、会計年度職員3名〕
  - ● 水産資源調査・評価推進委託事業、栽培技術センターの施設運営・管理、増養殖事業の総括　部長　黒山 忠明（クロヤマ タダアキ）
  - ● エビ類養殖技術開発　主任研究員　津崎 龍雄（ツザキ タツオ）
  - ● 鹿島灘産二枚貝の研究・資源評価、鹿島灘はまぐりの放流効果調査、資源管理推進事業（標本船調査）　技師　関根 和輝（セキネ カズキ）
  - ● 養殖産業創出事業、魚病検査、沿岸域の底魚類の研究・資源評価、漁獲管理情報処理システムの更新　技師　水谷 宏太（ミズタニ コウタ）
  - ● 沖合域の底魚類（アオメエソ、ヤリイカ等）の研究・資源評価、磯根資源（アワビ・ウニ等）の研究・資源評価　技師　古川 洋之介（フルカワ ヨウノスケ）
  - ● 栽培漁業対象種（マコガレイ等）の放流効果調査、沖合域の底魚類（ヤナギムシガレイ等）の研究・資源評価　技師　浦本 高志（ウラモト タカシ）
- 回遊性資源部〔職員4名、会計年度職員2名〕
  - ● まき網漁業関連対策、水産資源調査・評価推進委託事業、沖合回遊性資源生態研究（マイワシ、マアジ）、放射性物質検査・測定業務　首席研究員兼部長　須能 紀之（スノウ ノリユキ）
  - ● 沿岸回遊性資源生態研究（シラス、イカナゴ、オキアミ等）、シラス漁況予測研究、カタクチイワシ卵稚仔等調査・研究、沿岸域の漁海況情報データ収集システム、船舶運営管理補助　首席研究員　茅根 正洋（チノネ マサヒロ）
  - ● 沖合回遊性資源生態研究（サバ類）、サバ幼魚種判別手法開発・初期減耗課程解明研究、回遊性資源（ブリ、スルメイカ）、まき網漁場調査、音響資源調査　主任研究員　荒井 将人（アライ マサヒト）
  - ● 海洋環境調査、海況予測研究、人工魚礁・漁場造成事業、沿岸回遊性資源生態研究（マダコ）、漁獲管理情報処理システムの運営・管理、沖合回遊性資源（カツオ、マグロ、サンマ）　技師　小熊 進之介（オグマ シンノスケ）
- 水産物利用加工部〔職員4名〕
  - ● 県産シラス競争力強化対策（鮮度低下原因解明）、赤潮発生時のモニタリング　部長　綿引 悟（ワタヒキ サトル）
  - ● 県産シラス競争力強化対策（民間船の保冷凍等現状把握）、産地市場・水産加工場等の衛生管理支援、水産加工業者・漁業者等の技術相談対応　主任研究員　渡邊 直樹（ワタナベ ナオキ）
  - ● 県産シラス競争力強化対策（旨味成分、品質特性把握）、新たな流通・消費拡大研究（味付冷凍品の開発等）、水産業界への加工技術支援・普及　主任研究員　小松 健一（コマツ ケンイチ）
  - ● 漁獲段階からの鮮度管理技術開発、魚類の鮮度・脂肪分等分析業務、水産加工実験棟・研究設備の維持管理、新たな流通・消費拡大研究（生食用凍結品開発）　主任　鈴木 美紀（スズキ ミキ）

（漁業無線局）
局長
- 通信課〔職員5名、会計年度職員2名〕　（漁業無線局長事務取扱　冨永 敦）
  - ● 遠洋・沖合・沿岸漁業等に従事する船舶との通信事務、漁海況・人工衛星速報事務
    - 主査兼通信課長　髙堀 昌之（タカホリ マサユキ）
    - 係長　清水 秀彦（シミズ ヒデヒコ）
    - 係長　黒澤 紀弘（クロサワ ノリヒロ）
    - 係長　有ノ木 哲也（アリノキ テツヤ）
    - 主任　水野 祐二（ミズノ ユウジ）
    - 会計年度職員　栗林 昭博（クリバヤシ アキヒロ）
    - 会計年度職員　渡辺 正博（ワタナベ マサヒロ）
  - 〔茨城県無線漁業協同組合3名〕

（内水面支場）
技佐兼支場長　海老沢 良忠（エビサワ ヨシタダ）
- 増養殖部〔職員3名、会計年度職員2名〕
  - ● 部の研究調整、ワカサギ・ヤマトシジミ等の増殖対策　部長　小日向 寿夫（コビナタ ヒサオ）
  - ● コイ等の養殖対策、魚病対策・防疫指導、チョウザメ類の養殖技術開発　主任研究員　丹羽 晋太郎（ニワ シンタロウ）
  - ● 産卵場造成等内水面魚種の増殖、アユ親魚育成・採卵事業、魚類斃死原因調査　技師　山崎 和哉（ヤマザキ カズヤ）
- 内水面資源部〔職員4名、会計年度職員1名〕
  - ● 内水面支場の研究調整、内水面支場施設の運用管理（飼育施設除く）、内水面水域の資源生態　首席研究員兼部長　根本 隆夫（ネモト タカオ）
  - ● ワカサギ・シラウオの資源動態研究、北浦の不漁要因研究、漁場環境調査（プランクトン）　首席研究員　山崎 幸夫（ヤマザキ ユキオ）
  - ● ヤマトシジミの資源動態研究、漁場環境調査（水質、ベントス、イサザアミ）、調査船の維持・運航管理　主任研究員　佐野 仁（サノ ジン）
  - ● 天然アユの資源動態研究、外来魚の動態研究・対策、テナガエビの資源動態研究　技師　高濱 優太（タカハマ ユウタ）